



# よしだ 議会だより



総合防災訓練（吉田中学校グラウンド会場）

審議した議案一覧	2P
令和4年第3回定例会	4P
一般質問 3人が町政を問う	9P
常任委員会報告	12P
7月から9月までの議会活動	14P

第107号

吉田町議会

〒421-0395  
静岡県榛原郡吉田町住吉87  
TEL: 0548-33-2141  
令和4年10月発行  
責任者 議長 大石 巖

# ～令和4年9月に審議した議案一覧～

## 第3回定例会において計16議案を審議した

【令和4年第3回吉田町議会定例会（会期：9月1日～22日）】

令和4年第3回吉田町議会定例会が9月1日から9月22日の22日間で、行われ条例の一部改正1件、条例の制定1件、決算の認定7件、補正予算6件、人事案件1件の計16件を審議し、原案のとおり可決・認定・同意した。また、法令に基づく報告が3件あった。



令和4年第3回定例会議案書と参考資料

### <町長提出議案>

議案番号	件名	概要
第42号	吉田町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	非常勤職員の育児休業等の取得要件の緩和等を行う条例の一部改正
第43号	吉田町議会議員及び吉田町町長の選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	町長・町議選挙における選挙運動用自動車の使用・選挙運動用ビラの作成・選挙運動用ポスターの作成を公費負担とする条例制定
第44号	令和3年度吉田町一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額134億3,770万円 歳出総額122億3,920万円 歳入歳出差引残額11億9,849万円とする決算
第45号	令和3年度吉田町土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額3万円 歳出総額3万円 歳入歳出差引残額0円とする決算
第46号	令和3年度吉田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額28億5,030万円 歳出総額27億6,947万円 歳入歳出差引残額8,083万円とする決算
第47号	令和3年度吉田町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額2億9,301万円 歳出総額2億9,216万円 歳入歳出差引残額84万円とする決算
第48号	令和3年度吉田町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額21億3,702万円 歳出総額20億3,686万円 歳入歳出差引残額1億16万円とする決算
第49号	令和3年度吉田町水道事業会計余剰金の処分及び決算の認定について	令和3年度吉田町水道事業会計余剰金の処分及び決算の認定
第51号	令和4年度一般会計補正予算(2号)について	歳入歳出総額にそれぞれ13億6,657万円を追加し、歳入歳出総額をそれぞれ133億4,571万円とするとともに、地方債の補正を行う補正予算



第52号	令和4年度吉田町国民健康保険事業特別会計補正予算(1号)について	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7,083万円を追加し総額27億9,822万円とする
第53号	令和4年度吉田町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(1号)について	歳入歳出それぞれ85万円を追加し、歳入歳出総額をそれぞれ3億1,587万円とする
第54号	令和4年度吉田町介護保険事業特別会計補正予算(1号)について	歳入歳出それぞれ1億463万円追加し歳入歳出総額をそれぞれ21億8,951万円とする
第55号	令和4年度吉田町水道事業会計補正予算(1号)について	令和4年度吉田町水道事業会計第3条に定めた収益的支出の予定額に2,044万円追加する
第56号	令和4年度吉田町公共下水道事業会計補正予算(1号)について	令和4年度吉田町公共下水道事業会計第3条に定めた収益的収入支出の予定額に300万円を追加。第4条本文の一部を改めるとともに、資本的支出に883万円を追加。第9条に定めた経費に583万円を追加。第10条中の一般会計からの補助金の額を改める補正予算
第57号	吉田町教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	任期満了に伴う、委員の再任を求める人事案への同意

※本紙に記載している数値につきましては、千円以下を切り捨てして万円単位で表記しています。

## <法令に基づく報告>

第7号報告	令和3年度決算に基づく吉田町健全化判断比率の報告について
第8号報告	令和3年度決算に基づく吉田町水道事業会計資金不足比率の報告について
第9号報告	令和3年度決算に基づく吉田町公共下水道事業会計資金不足比率の報告について

## <賛否が分かれた議案>

議案番号	件名	概要	審議結果
第50号	令和3年度吉田町公共下水道事業会計余剰金の処分及び決算の認定について	令和3年度吉田町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	原案可決及び認定

## <審議結果>

	議席番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
議案番号	議員名	福世 義己	楠元由美子	盛 純一郎	中田 博之	山口 一博	蒔田 昌代	三輪美由紀	山内 均	増田 剛士	八木 栄	河原崎舜司	平野 積	大石 巖
50号	賛成○ 反対●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	*

\*法令の定めにより議長に表決権はありません

# 一般会計決算を 全員一致で認定

## 令和3年度一般会計決算



歳入総額：**134億3,770万円**

(前年度より▲18億1,717万円 (前年度比11.9%減))

歳出総額：**122億3,920万円**

(前年度より▲25億6,327万円 (前年度比17.3%減))

歳入歳出差引額：**11億9,849万円**

(前年度より7億4,610万円増 (前年度比64.9%増))

### 歳入

**問** 町税の不能欠損について、滞納者の海外への出国にはどのように対応しているのか。

**答** 地方税法に基づき滞納処分分の執行停止の処理を行い、3年経過後に不能欠損としている。滞納のある外国籍の方に関しては、転出手続きの来庁時に滞納明細書や納付書を渡し、納税相談にも応じて滞納分の納付を求めている。

の情報を共有し強制的に徴収することなどはできない。

**問** また、転入時に滞納に関する予防的な措置は、対象が不確定なため現実的には難しい。

**答** 法人の町民税の当初予算と歳入調定額に約3億5千万円の差額が生じているが、この原因は、また、期間中に歳入の増額補正などは行えなかったのか。

**答** 当初はコロナ禍の影響により法人町民税の減少を見込んでいたが、町内企業の業績回復や大規模な企業の業績が好調であったため、調定額が増加した。しかしながらコロナ禍の長期化による企業活動への影響や決算時期の違い、中間申告の還付が生じる可能性などの不確定要素もあったため、各課と協議の上、増額の補正は行わなかった。

### 一般会計質疑

**問** 歳入が想定より多かった場合、年度当初で実施を見送った各課の事業・予算の申請を再検討して復活させるようなことはないのか。

**答** 単年度で税収が増えなくても、歳出の緊急性・必要性が生じない限り、当初見送った事業を年度中に実施することはない。

当年度のみ増えた税収を財源としての継続的な事業継続予算の捻出はできない。財政調整基金やその他繰り越しなどの措置を行い、翌年度以降の事業展開を検討・実施することになっている。

**問** 税と公共料金では債権の種類が違ふことと公務員の守秘義務の観点からも制度上、各課

の滞納者の租税の債務と水道などの公共料金の滞納の情報を町当局で一括して共有できないか。また、当町への転入時にあらかじめそのような滞納を防止するための説明などはないか。



# 令和3年度決算で質疑された歳出予算事業名

- 一般行政事務費（庁用備品 番号発券機）
- 庁舎管理費（電気使用料/修繕料/公用車管理費など）
- シティプロモーション事業費（若年者住宅取得応援補助金）
- 生活排水改善対策事業費
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制事業費
- 防潮堤整備事業費（側道/天端整備工事）
- 確かな学力定着事業費（ICT支援員/授業支援業務委託料）



能満寺のソテツ



総合防災訓練



創業支援ネットワークのチラシ

- 図書館管理費（電気使用料） ● スポーツ広場等管理業務委託料
- 住民参画推進事業費 ● ファミリーサポート事業費
- 敬老事業費 ● こどもインフルエンザ予防接種助成事業費
- ダンス健康づくり事業費 ● 荒廃農地再生事業費 ● 津波高潮危機管理対策事業費
- 産業支援事業費 ● 治水対策推進事業費 ● TOUKAI-O促進事業費 ● 防災意識向上事業費
- 文化財保護事業費 ● 小中一貫教育振興事業費

会議録は後日HPにアップされます。

## 歳出

### 総務費

**問** 庁舎1階来庁者窓口  
に番号発券機を導入し  
たが効果は。今後、番  
号のパネル表示機を導  
入する考えは。

**答** コロナ対策で窓口の  
直接の接触機会を減ら  
す目的で導入した。今  
後も表示機などの対策  
を考えていきたい。

**問** 修繕費用を予算に組  
み込む場合、毎年突発  
的な修繕の発生に対応  
した予算も含んでいる  
のか。

**答** 年度当初に必要な庁  
舎の修繕費は各課に予  
算付けている。  
また、毎年突発的な  
事象に対する予算も  
200万円程度含んで全体  
予算を組んでいる。

### 若年者住宅取得応援補助金

**問** 若年者住宅取得応援  
補助金は交付条件を  
絞ったとのことだが、  
若年者定住の増加を見  
込むなら、予算を拡充  
し交付条件を緩和すべ  
きだったのでは。

**答** この補助は主に町外  
からの移住者を支援す  
る目的のものである。  
町内の該当者も含め申  
請件数が増えて、予算  
の枠を超えることが生  
じれば、補正予算の増  
額も検討する。

### 衛生費

**問** 合併浄化槽の設置に  
対する補助金は、昨年  
も8月で予算上限に達  
して補助を終了した。

**答** 終了後でも翌年の申  
請希望者の単独浄化槽  
の故障修理について補  
助を行ってほしいが、  
そうした補助に対し、  
内容や予算の財源を含  
め検討課題としたい。

### 民生費

**問** ファミリーサポート  
事業について、登録者  
と利用者数の差がある  
ようだが。

**答** 本事業は事前に登録  
を必要とし、必要に応  
じてサポートを行うも  
のである。子どもの習  
い事の送迎などで面識  
があり、慣れた人が定  
期的に利用している。  
急な対応などさまざま  
なニーズに対応する  
ために登録者は多い方  
が良いと考えるが、年  
2回研修などを行いサ  
ポートの機会がない会

### 庁舎管理費

**問** 町の新型コロナウイルスワ  
クチンの保管体制は。ま  
た、ワクチンの使用期  
限についてはどう管理  
しているか。

**答** デイープフリーザー  
という保管用冷凍庫  
で、定期的な検温も行  
い適正な冷凍温度を  
保って保管している。  
これまでモデルナ  
社製のワクチンで、一  
度使用期限が切れたも  
のがあり翌日に破棄し  
た。



役場庁舎

土木費

問 防潮堤側道を整備したが、水防センターへ行く部分に進入禁止箇所がある。供用のため整備する計画は。

答 当該部分は現在有効利用に向けて、その位置付けや町道の認定を含め道路接続の検討を重ねている。吉田公園南側余剰地の活用時期と合わせて整備できるようにしたいと考える。

問 防潮堤天端部分に転落防止用の柵を設ける考えは。

答 広めの幅員・路肩部分と緩やかな傾斜の法面があるため、柵の設置は考えていない。

消防費

問 町民の防災意識レベルは高まっているか。

答 昨年度、町民の意識向上にどのような対策を行ったか。

答 東日本大震災から10年が経過し、地震や震災に対する危機意識は徐々に低下しているかもしれないが、町としては引き続き防災の意識向上に努めたい。

問 海岸の利用者のため、なるべく早期に整備できるように検討したい。

教育費

問 一人1台端末配備後のICTとその支援員の活用の状況は。

答 昨年は基礎的な操作指導や活用のための土台づくりを行った。端末の自宅への持ち帰りによる学習ソフト活用やオンラインによる授業を選択することや予定表の配信なども昨年から実施されており、今年度も有効な活用を継続する。

問

公設学習塾の実施は全国学力調査の結果に反映されていないのは。

答 町独自の学力調査をやめた後の弱点の把握はできているか。

答 昨年はコロナ禍で防災講演会を中止したが、地域防災指導員の講座や学校授業と連携しての防災への教育、高齢者の集いに職員がハザードマップを持って出向くなどを行った。



天端(てんば)とは…  
防潮堤の一番高い部分のこと。  
坂路(はんろ)とは…  
天端に昇るための坂道のこと。



クロームブック

問

不登校生徒・児童や外国ルーツの家庭へのICT活用については。

答 不登校生徒・児童のオンラインでの授業参加や言葉の壁のある家庭への翻訳ソフト使用など、機器を最大限活用して取りこぼしのない教育を検討したい。

問

昨今の電気代高騰対策や自然エネルギー普及啓発のため、町立図書館の故障している太陽光発電装置を修理して利用しないのか。

答 導入時の機器メーカーが既に存在していない状況であるが、故障状態が続いている現状の調査を行い、修理するか取り換えるかなど、コストを含め検討したい。

国民健康保険事業  
特別会計質疑

基金繰入金および基金積立金

問 3年度は、結果は基金の取り崩しになっていく。将来的に税率アップに繋がらないか。

答 基金残高が減少した理由は、3年度の予算計上時にコロナ禍の影響による所得の減少などを見込み国保税の収入を低く見積もった分で、今後、制度改正がなければ税率アップには繋がらない。

3年度の決算額の繰越額の必要額を差し引いた分を、今議会に補正予算を上程している。

介護健康保険事業  
特別会計質疑

問 3年度は繰越金が増えトータル収入増となったが、保険料の標準額が年6万円に値上がった理由は。

答 既に第8期の介護保険事業計画において実施している。今後の人口推計、要介護者数の推計、介護保険料、サービス利用者・事業者の推計などから将来に渡って事業を継続できる試算に基づいて設定している。



公共下水道事業会計剰余金の  
処分及び決算の認定

反対討論

(山内 均議員)

令和3年度吉田町公共下水道事業は、浜田土地区画整理区域内の川尻幹線南部汚水幹線工事（第1工区から第6工区）及び片岡1号汚水幹線工事である。下水を利用できる戸数は63戸。管渠建設費（本管工事）の合計金額は2億4,845万円である。

賛成討論

(平野 積議員)

議会が決定した予算を、当局が適正に運用したかどうかの決算審査を行い、私は以下の観点から本決算の認定に賛成する。

- (1) 収益収支が黒字
- (2) 企業債の発行額を対前年度5千万円減らし、企業債残高を対前年度2億円削減
- (3) 一般会計からの補助金を予算から1千500万円、対前年度280万円削減

仮に下水道計画区域でなかったら、環境省算出の合併浄化槽5人槽の1戸当たりの工事費80万円を適用し、国庫助成の浄化槽市町村整備推進事業で行っていれば利用戸数17戸では、1,366万円。利用戸数63戸は、5,065万円（国庫補助）で完成できた。

将来のためには、下水道事業による水酸化はやめて、経済的にも有利で地震にも強い合併浄化槽への転換で水環境の整備を行うべきである。

今後吉田町から出る水をきれいにする観点から、下水道の水酸化率向上および単独浄化槽から合併浄化槽への転換促進を強力に進めてほしい。

(賛成多数で可決)

令和4年度吉田町一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算に13億6,657万円を追加し、予算総額133億4,571万円とする

【主な内容】

歳入	繰越金	9億9,490万円
歳出	衛生費	1億4,691万円

主な質疑

歳入

総合体育館防火シャッター整備事業

総合体育館防火シャッターの管理や不具合が生じた場合の防火シャッターへの対応は。

調査会社による特定建築物の定期調査を年1回実施し不具合などがあれば報告を受ける。今回不具合のあった防火シャッターは閉鎖し、今年度予算措置で修繕工事に着手している。



吉田町総合体育館

歳出

総務費

電気使用料

世界情勢による安定供給の不足や燃料調整単価の値上げに反映された結果、庁舎施設などの電気使用料の上り幅が約36%に上昇したことに対して町は今後の見通しをどのように考えているか。

今後の料金体系や基本単価についての見直しは現在ないが、必要に応じ補正予算などで対応を考えている。

緊急時連絡体制整備委託料

緊急時に貸し出される職員用パソコンの運用をどのように考えているか。また病気療養中でも緊急時に連絡があると静養ができないのではないか。

病気療養の職員に必ずパソコンを貸し出す考えはない。どうしても必要がある緊急時と捉えており、運用に関してはこれから検討をしていく。

民生費

小規模保育施設整備事業費補助金

この補助金はどのような目的で行っているものなのか。

町内でも女性の社会進出で、0歳から2歳の子どもを保育する母親が職場復帰や仕事を探そうとするケースが増えている、その支援策の一環である。

- 節電対策として
- ① 例年より早くクールビズを始めた。
  - ② 節電の呼びかけを行い、昼休みや時間外には必要な箇所以外は消灯にするなどの取り組みを行っている。
  - ③ 庁舎エアコンの温度設定を自動制御で行っている。







question

問

広場利活用検討委員会の内容は

answer

答

4つの柱を立て、利活用を検討した



増田 剛士 議員

町は、令和元年12月に「シーガーデンシティ構想推進計画・シーガーデン（川尻海岸）整備編」を公表し、「賑わいづくり」の事業展開を進めることとなった。  
沿岸地域における新たな賑わいの創出について質問した。

問 吉田漁港多目的広場

利活用検討委員会の調査研究の内容は。

答 「漁港環境の向上と賑わいの創出・町の防災の強化」を目的として、「漁港環境の向上」「水産振興の発展・漁港の賑わいの創出」「まちの防災機能の強化」「人と人が交流できる環境づくり」の4つの柱を立て、多目的広場を「眺望ゾーン」「エントランス・交流ゾーン」「多目的ゾーン」の3つのゾーン分けをした。

問 防潮堤天端道の利活用

用においてサイクリングやジョギングなどを楽しむことが示されているが、約6メートル幅の天端道をどのように整備するのか。

答 県のサイクリングコース計画に入る可能性があり、自転車専用レーンの検討もしている。

問 「海の駅」や「みなとオアシス」の申請は。

答 「海の駅」はプレジャーボートで海からもアプローチできるマリナレ

問 ジャーの振興拠点と

定義されており、今後、民間事業者が船舶係留施設など要件に合致する施設を整備し、賑わいづくりに取り組む場合には、その事業者による申請が行われることは考えられる。

町としては全国各地の「海の駅」や「みなとオアシス」の運営手法などを参考にしていきたい。

問 新たな賑わいの創出

答 について民間事業者との連携は。昨年2月にサウン



シーガーデン構想資料



川尻区防潮堤 天端道

ディング調査を実施しており、7社から活用アイデアとして、ジョギングコース・サイクリングコース・空港から手ぶらで来てバーベキューなどができる「場」にするという意見がある。課題は、国の法律を

問 推進計画の実現の見通しは。

答 まずは国が動き出すことが先で、下絵を描き大きな構想の中に町の考えを落とし込んでいくことになる。

国の力を借りて近い将来に実現していく。

question

問

町が自治会に期待することは

answer

答

地域コミュニティの中心的な担い手

吉田町の自治会加入率は、8年間で約12%減少している。町が自治会活動への更なる支援を行うことによる暮らしやすい地域社会の実現、地域コミュニティの強化、地域防災体制の確立などの充実のために質問した。

問 自治会加入率の低下の原因および対策は。

討する。

答 自治会加入世帯数は増加傾向にあるが、それ以上に町内の世帯数の増加が大きく、加入率は低下している。町内の世帯数の増加は、世帯の単身化、核家族化や同一世帯内での世帯分離、外国人の流入など様々な要因がある。今後は、転入者や外国人への加入促進のため、自治会連合会と連携し、企業への働きかけや全国の先進事例なども参考に対応を検討する。

問 自治会への加入率低下や担い手不足は全国的にも問題となっている。その要因として、自治会の役員の負担の多さが挙げられており、その解消には行政からの依頼事項の負担

を減らす必要があるとされている。町の自治会への依頼見直し状況は。

問 自治会への補助金が10年以上ほぼ増えていない要因は。

答 補助金は、毎年自治会と調整した上で予算計上している。各自治会が新しい取組を行うなど、状況が変化した場合には、補助金の増額や補助制度の新設などを検討する。

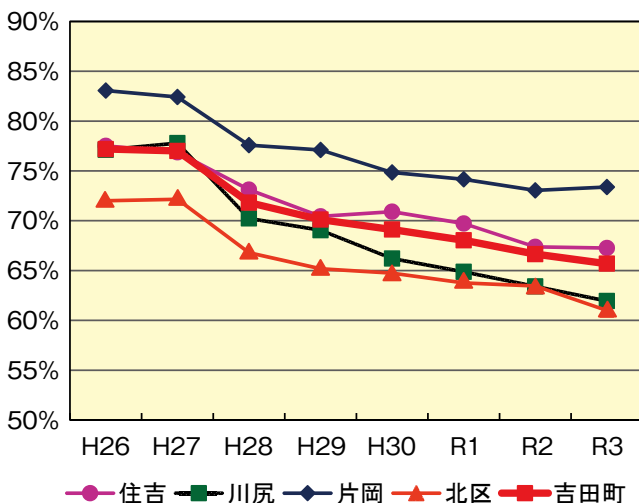
答 町から自治会に交通指導員、民生委員児童委員、保健協力員などの推薦をお願いしている。地域を熟知・精通している方を自治会から推薦していたくのが最善と考えているので、変更の予定はない。

問

自治会役員は選出に苦労しており、町の考える人物を推薦できているとは言いかねる。



自治会加入率



吉田町総務課資料から作成



平野 積 議員

# 町政を問う

question

問

神戸川の治水・冠水対策計画は

answer

答

降雨シミュレーションで検証する

日本各地で豪雨による河川の氾濫や冠水が頻繁に起きています。北区地区では、能満寺北側を流れる神戸川が降雨により頻繁に冠水し、床下浸水など建物への被害が常態化しています。治水・冠水対策への計画を質問した。

**問** 神戸川の治水対策や冠水被害に対する基本的な考えは。

**答** 流域の壊滅的被害を回避するため、ソフト対策と合わせた治水・冠水対策を実施していく。

**問** 実施に向けた今後のスケジュールは。

**答** 令和4年6月に湯田川流域治水対策検討業務委託契約を締結した。履行期間を2力年とし、1年目は内水被害調査などの基礎調査を実施。2年目は内水処理

方式手法の検討や内水解析モデルの作成などを実施し、治水安全度を確保できる施設などを計画する。

**問** 現在の進捗状況は。

**答** 資料収集を行っている状況である。計画では、年内に基礎調査で内水被害調査や地形調査などを実施し、簡易測量を行う。3月までに内水特性の把握をし、ということが起こっているかを調査する。

**問** 冠水に危険な雨量数

値の設定はどのようなシミュレーションでやるのか。

**答** 基礎調査をしてデータ上で3Dによる仮想モデルのような地形図を作り、そこに雨を当ててどのくらいの被害が出るか検証をする。

**問** シミュレーションは公開するのか。

**答** この業務委託の終了は令和6年3月と見込んでいます。結果については公表する。

**問** 冠水対策には地元を

**答** 内水被害調査では、現地の状況を熟知している地元の方々の意見も参考にします。

よく知る人や被災者の意見を反映させるべきと考えるが。



神戸川氾濫による冠水状況



山内 均 議員



都市計画図による神戸川流域

# 総務文教常任委員会報告

## 調査事項

# 国民健康保険事業について

- 調査の目的
  - 国民健康保険事業の現状と課題。
- 調査事項
  - 調査1 国民健康保険制度等について
  - 調査2 国民健康保険税について
  - 調査3 国民健康保険給付等について

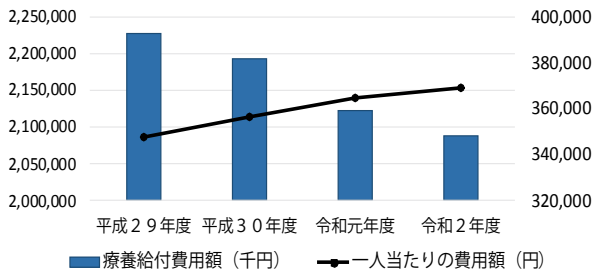
(例) 出生 就職 退職 定年 75歳

会社員	親が協会けんぽ被保険者	健康保険組合(大企業) 協会けんぽ(中小企業)	国民健康保険	後期高齢者 医療
		健康保険組合 協会けんぽ	国民健康保険	
自営業	国民健康保険			
教職員 公務員	共済組合	共済組合	国民健康保険	
		共済組合	国民健康保険	

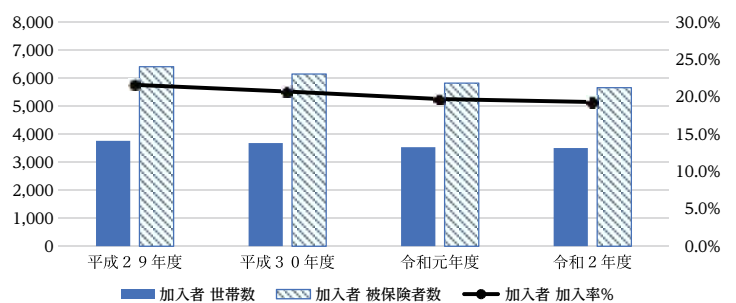
調査の経過  
令和3年6月4日から  
令和4年8月18日まで  
17回

調査1  
国民健康保険制度と他の保険制度との関連

吉田町国民健康保険事業療養給付費状況



吉田町国民健康保険加入状況

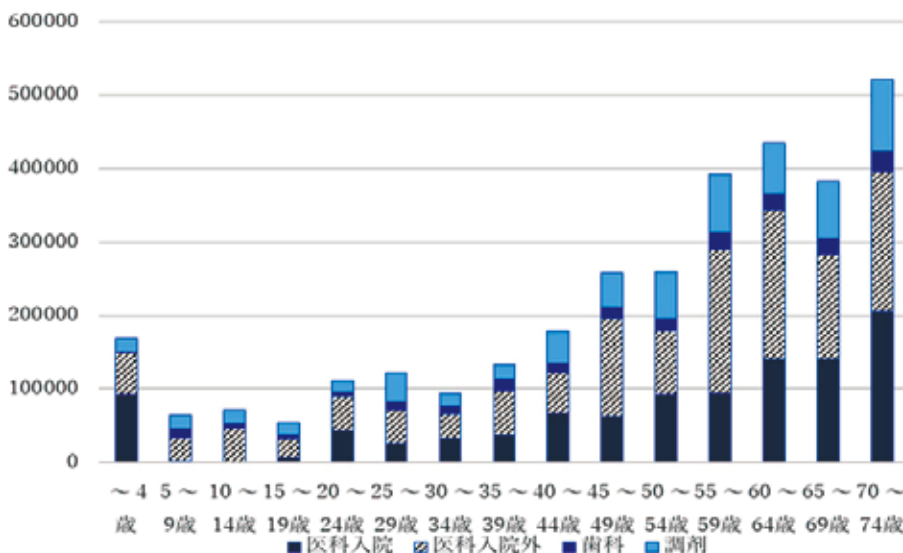


令和3年度吉田町国民健康保険税率等

区分	基礎課税分(医療)	後期高齢者支援分	介護保険分
1 所得税割	6.3%	2.60%	2.00%
2 均等割額	24,000円	10,800円	12,000円
3 平等割額	28,800円	-	-
賦課限度額	650,000円	200,000円	170,000円

(2) 国民健康保険制度の広域化。  
国民皆保険を将来にわたって守り続けるために、平成30年度から都道府県も国民健康保険制度を担うこととなった。  
メリット  
医療費が急激に上がっても、全額県から交付される。  
デメリット  
平均所得が高く医療費指数も高いので、県への納付金が高い。

年齢階層別一人当たり医療費(2020年度)〈吉田町〉



収納額・収納率の推移

年度	収入額(円)	収納率(%)
R2	593,746,732	95.19
R1	671,317,947	94.17
H30	672,135,395	93.66

## ・調査2

(1) 国民健康保険税が県下で一番高いと言われている理由は、

吉田町は他の市町より、平均して所得が高いため一人当たりの調定額が県下で一番高かったが、令和2年度は5番目になった。

(2) 国民健康保険税が他の健康保険より高いのは、国保は全額個人負担であり、世帯課税となっており、が、国保以外の保険は事業主と個人が折半で支払いをしている。

## ・調査3

(1) 保険給付費の実態。吉田町と静岡県との比較。

吉田町は20歳から24歳の医療費が高い。30歳から54歳は低い。55歳から64歳では、医科入院外・通院が特に高い。

(2) 保険者努力支援制度。

## 国が定めた指標に

対し、保険者として努力を行う市町に交付金を交付するもので、平成30年度に新設された制度である。

実績は、令和元年度578万9千円、令和2年度は709万4千円。

(3) 国保税を下げるための町の取り組み。

診療や薬代を含む医療費の抑制が必要であり、医者にかからない健康づくり、検診による重症化早期発見が重要である。

町が重点的に取り組んだことは、特定検診、重症化予防、保険料の収納率の向上などである。

検診を受けて自身の状況を知ることが疾病の早期発見・早期治療につながり重症化を防ぐこととなる。

## まとめ

・国民皆保険を支える国民健康保険制度の被保険者数は、少子高齢化などの要因で年々減少しているが、一人当たりの医療費は年々増加している。

国民皆保険制度を守るためには、医療費の増加を抑えることが重要課題である。

・国保税を下げるためには、問題解決の目標や特定検診の受診率の向上などを目指した、さまざまな啓発活動が今以上に必要と考える。

保険者努力支援制度においては、特に特定検診・特定保健指導・メタボおよび国保税の収納率の向上など、計画的な対応を進めていきたい。

総務文教常任委員会

委員長 山内 均

# 産業建設常任委員会

## 調査事項

- 「環境保全事業における安全対策について」
- 「道路維持管理事業における安全対策について」

令和4年6月13日

### 【協議事項】

・所管事務調査を行うことを決定し、調査事項は以下の2件とした。

調査事項① 「環境保全事業における安全対策について」

### 目的

町の専決処分事項の報告において、除草作業中物損事故を起こす事例が多く報告されている。(中略)そこで、町の環境保全事業のうち街路樹剪定や除草な

どの作業中における安全対策など現状と課題について調査研究する。

調査事項② 「道路維持管理事業における安全対策について」

### 目的

町の専決処分事項の報告において、道路陥没などの道路瑕疵による物損事故が報告された。(中略)そこで、町の道路維持管理事業における安全対策など現状と課題について調査研究する。

・委員は二つの調査案件に対する質問を提出することとした。

令和4年7月11日

### 【協議事項】

・委員から提出された質問について協議した。

・担当課からの説明については調査に係る3課に出席依頼して、説明を聞くこととした。

令和4年8月8日

### 【協議事項】

・委員会でもとめた事前質問について担当課から説明を受けた。

・大型草刈り機を使用した作業が行われる際、見学できるように担当課へ依頼。

令和4年9月13日

### 【協議事項】

・8月8日に担当課から説明を受けた二つの調査事項のまとめを踏まえ、今後どのようにしてまとめしていくのか協議した。

・草刈りの現場視察については、安全対策の確認を第一の目的とし、道路・河川・機材置き場などを視察する。視察後、担当課と意見交換する時間を設ける。

委員長 蒔田 昌代



# 7月から9月までの 議会活動



7月	日	項目	会議内容など
	5日	議会広報特別委員会	議会だより第106号の2次校正など行う
		総務文教常任委員会	「国民健康保険事業」について協議
	7日	議会改革推進会議	議会報告会について協議
	11日	夏の交通安全県民運動街頭広報	最寄りの交差点で立哨を行う
		産業建設常任委員会	所管事務調査について協議
	27日	町政報告会	当局からの町政に関して報告を受ける
		議会広報特別委員会	議会だより第107号について協議



8月	日	項目	会議内容など
	5日	総務文教常任委員会	「国民健康保険事業」について報告をまとめる協議
	8日	産業建設常任委員会	調査案件について担当課から説明を受ける
	17日	令和4年度静岡県市町議会議員研修会(動画)	「～プラスチック問題と新ビジネス～自治体の役割と取り組み～講師・産業評論家 進藤 勇治氏」を視聴
	18日	総務文教常任委員会	所管事務調査報告書の文言の修正を行う
	19日	全員協議会	第3回吉田町議会定例会提出議案などについて説明を受ける
		議会改革推進会議	議会報告会の報告内容について協議
	23日	議会運営委員会	第3回吉田町議会定例会の運営について協議
24日	議会広報特別委員会	議会だより第107号のページ構成協議	



日	項目	会議内容など
1日	本会議	令和4年第3回吉田町議会定例会（開会）
2日	全員協議会	早期議決議案の内容確認
5日	本会議	令和4年第3回吉田町議会定例会 早期議決議案の審議（質疑・討論・表決）
6日	議会改革推進会議	議会報告会の役割分担について協議
	総務文教常任委員会	新たな調査事項について協議
7日	全員協議会	議案の内容確認 （特別会計決算・企業会計補正予算）その他条例など
8日	全員協議会	議案の内容確認（一般会計決算）
9日	全員協議会	論点整理
	議会広報特別委員会	議会だより第107号を原稿編集
12日	本会議	令和4年第3回吉田町議会定例会 決算、補正予算（特別会計・企業会計）質疑
13日	産業建設常任委員会	調査案件について協議
14日	議会広報特別委員会	議会だより第107号を原稿編集
15日	本会議	令和4年第3回吉田町議会定例会（一般質問）
	総務文教常任委員会	調査事項について協議
20日	本会議	令和4年第3回吉田町議会定例会 質疑（一般会計決算）
	議会広報特別委員会	議会だより第107号を原稿編集
21日	秋の交通安全県民運動街頭広報	最寄りの交差点で立哨を行う
	本会議	令和4年第3回吉田町議会定例会 質疑（一般会計決算）
	議会運営委員会	議会閉会中の継続調査について協議
22日	本会議	町長提出議案の審議（質疑、討論、表決） 令和4年第3回吉田町議会定例会（閉会）
26日	議会広報特別委員会	議会だより第107号の原稿編集
28日	議会広報特別委員会	議会だより第107号の1次校正



※このほか、静岡県町村議会議長会、監査や一部事務組合への出席があります。

## 第4回定例会（12月）のご案内

令和4年第4回吉田町議会定例会は12月1日(木)～12月15日(木)に開催される予定です。

傍聴にお越しいただく際は、手指消毒など、新型コロナウイルス感染予防および拡大防止策にご協力くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先 議会事務局 33-2141



## まちの話題



住吉神社夏祭り



川尻八幡津島神社夏祭り



総合防災訓練(吉田中学校グラウンド会場)



健康友の会と住吉小学校児童のカレーづくり

### 議会広報特別委員会

委員長 中田 博之  
副委員長 楠元由美子  
委員 福世 義己  
盛 純一郎  
山口 一博  
大石 巖

初夏、水面をみどりの涼風が流れ、秋風と共に黄金色の稲穂がたれ、コンバインが忙しく働きまわると景色が土色に一変する。  
トラクターが耕運と共に黒いマルチを敷き詰めて、レタスの植栽が進むとみどりの田が戻ってくる。  
吉田田んぼの半年の風景である。  
新鮮な地元の米や野菜を食せる幸せをかみ締めたい。  
小山城まつりでのレタス販売を楽しみにしている。  
(〇い)

あ  
と  
が  
き

議会フェイスブックから情報を発信中。

こちらからどうぞ

<https://www.facebook.com/yoshidachougikaiict>

議会活動の様子をご覧ください、ご意見をお寄せください。



(QRコード)

※本紙に記載している数値につきましては、一部千円以下を切り捨てして万円単位で表記しています。